EPSON
EXCEED YOUR VISION

大画面、自由自在。

SOFT SCALER

http://www.epson.jp/softscaler/

自由な画面が、
映像の可能性と空間の
価値をアップする。

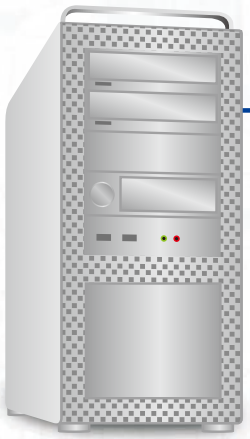
大画面、ソフトス

複数のプロジェクターで、一つの大画面

最大8台のプロジェクターを組み合わせ、つなぎ目のない一つの映像として表現できます。複数のプロジェクターを活用することでインパクトのある大画面を構築できます。

つなぎ目のない大画面を実現

画面をつなげた際にできる映像の重なり部分の明るさと複数画面の微妙な画面ズレを調整。シームレスな大画面映像を投写できます。



ソフトスケーラー
＋
エプソン オフィリオプロジェクター

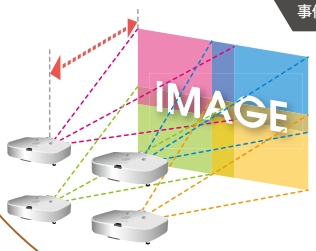
SOFT SCALER 1

短い投写距離で大画面

複数のプロジェクターを組み合わせるため、長い投写距離が必要ありません。短い投写距離でつなぎ目のない明るい一つの大画面を実現できます。

P3.P4 ▶▶▶

事例紹介 ▶ 国際ペン東京大会文学フォーラム



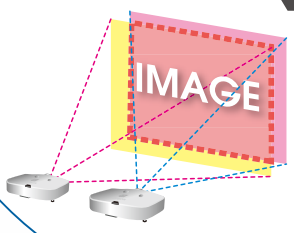
SOFT SCALER 2

明るい大画面＆万一のバックアップ

複数のプロジェクターの画面を重ね合わせることで、投写面の明るさを大幅にアップできます。またプロジェクター1台が故障しても映像が写らなくなるリスクが避けられます。

P5.P6 ▶▶▶

事例紹介 ▶ エプソン販売（株）エプソンスクエア



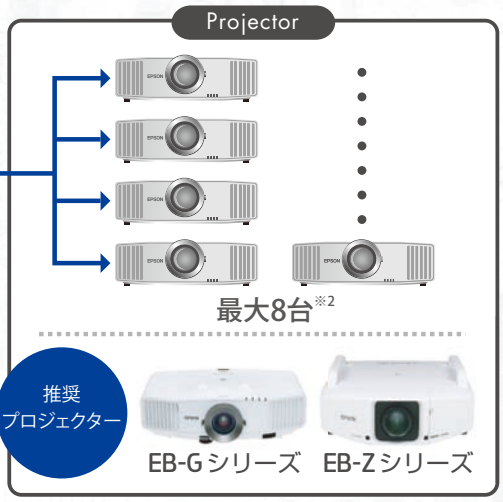
自由自在。
ケーラー

さまざまな映像コンテンツを再生可能

あらかじめソフトスケーラー内部に保存された動画、静止画の再生に加え、外部映像入力にも対応しています。＊外部映像入力の場合にはマルチスキャンコンバーター※1が必要になります。

縦横比自由な大画面を実現

複数のプロジェクター画面をつなげることで、自由な縦横比の大画面を実現できます。



※2 プロジェクターの画面を並べる（連結部分のみ重ねる）場合は最大8台まで、完全に重ねる場合は最大4台まで接続可能です。また、5台以上接続する場合は別売のビデオ拡張ボックス/ビデオカードなどが必要になります。

http://www.epson.jp/softscaler/

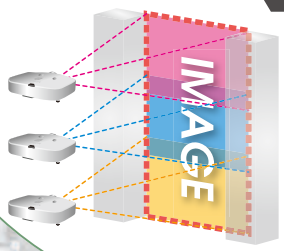
SOFT SCALER 5

投写面を問わず、ぴったり表示

プロジェクター画面の重なり幅を調整することで、縦横自由なサイズが構築可能です。それにより投写したい面にぴったり合ったサイズで投写することができます。

P11.P12 ▶▶▶

事例紹介 ▶ 銀座三越9階銀座テラス テラスガーデン



＊2010年12月25日終了

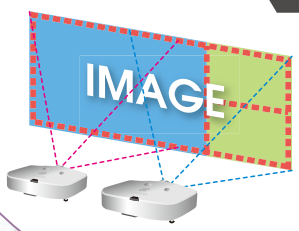
SOFT SCALER 4

自由なレイアウトで、複数映像入力を同時表示

マルチスキャンコンバーター※1を接続すれば、横長画面の中に複数の外部映像入力を自由なレイアウトで表示可能です。

P9.P10 ▶▶▶

事例紹介 ▶ 横浜国立大学 佐土原研究室



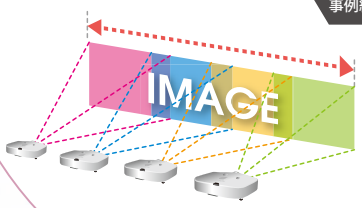
SOFT SCALER 3

最大8面の横長/縦長サイズ画面

映像の重なり部分の明るさと複数画面の微妙な画面ズレを調整することで、つなぎ目のない高精細な横長/縦長映像を実現することができます。

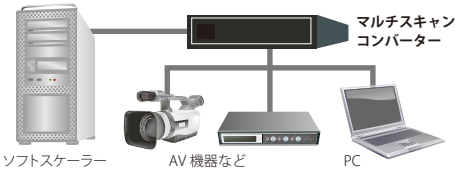
P7.P8 ▶▶▶

事例紹介 ▶ デュポン オートモーティブセンター



※1 マルチスキャンコンバーター（別売）

さまざまな外部入力に対応。また、複数の映像入力の自由なレイアウトが可能になります。

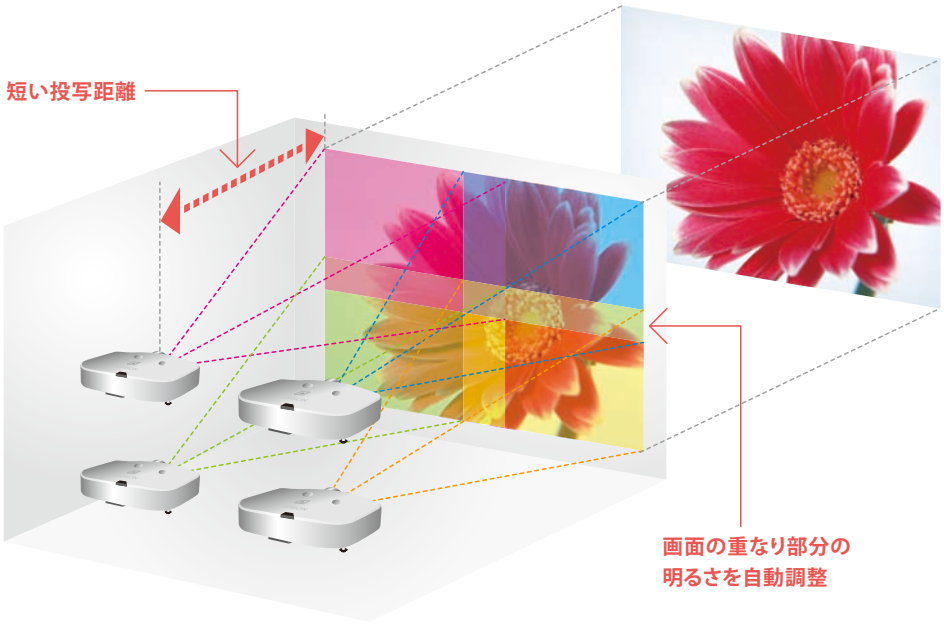


SOFT SCALER

1

短い投写距離で明るい大画面が実現。

1台のプロジェクターで大画面を構築しようとすると、スクリーンからプロジェクターまでの投写距離を長く確保する必要がありました。また、投写距離が長くなるにつれて画面の明るさが暗くなる傾向がありました。ソフトスケーラーなら複数台のプロジェクターの映像をつなぎ合わせて一つの大画面を構築するため、投写距離を長く確保する必要がありません。そのためプロジェクターの投写距離を確保することが難しいスペースにおいても明るい大画面投写が可能になります。



限られたスペースで大画面

劇場やホールなどの大型スクリーンへの投写には、舞台フロントから離れた場所に高輝度プロジェクターを設置することが必要でした。ソフトスケーラーを使用すればプロジェクターの投写距離が短くて済むので、例えば舞台裏などの奥行きがない限られたスペースにプロジェクターを配し、スクリーン後方からリア投写することも可能になります。

POINT

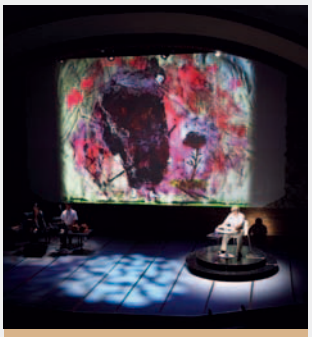
光源がまぶしくない

リア投写することにより、舞台出演者や司会者などはプロジェクターの光源をまぶしく感じることがありません。

限られたスペースでも大画面を実現!

画面上の明るさが均一

1台のプロジェクターで投写すると、スクリーン中央と比較し周辺部にいくにつれて明るさに違いを感じることがありました。複数台のプロジェクターを使うソフトスケーラーなら、画面上どこでも明るさが均一に近づき、見やすい映像を実現します。



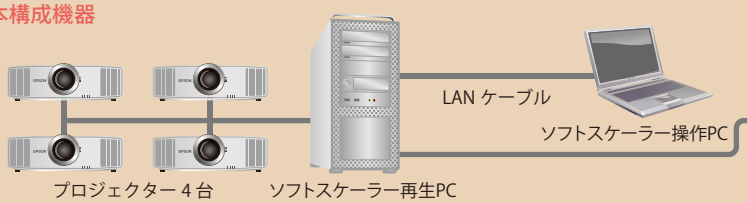
画面の明るさが均一に近くて見やすい!

●システム構成図

ソフトスケーラー自体(再生PC)で映像を再生・投写する場合

＊対応ファイルに制限があります。詳細はP14仕様一覧にてご確認ください。

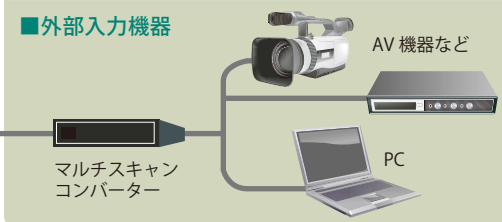
■基本構成機器



外部入力からの映像を投写する場合

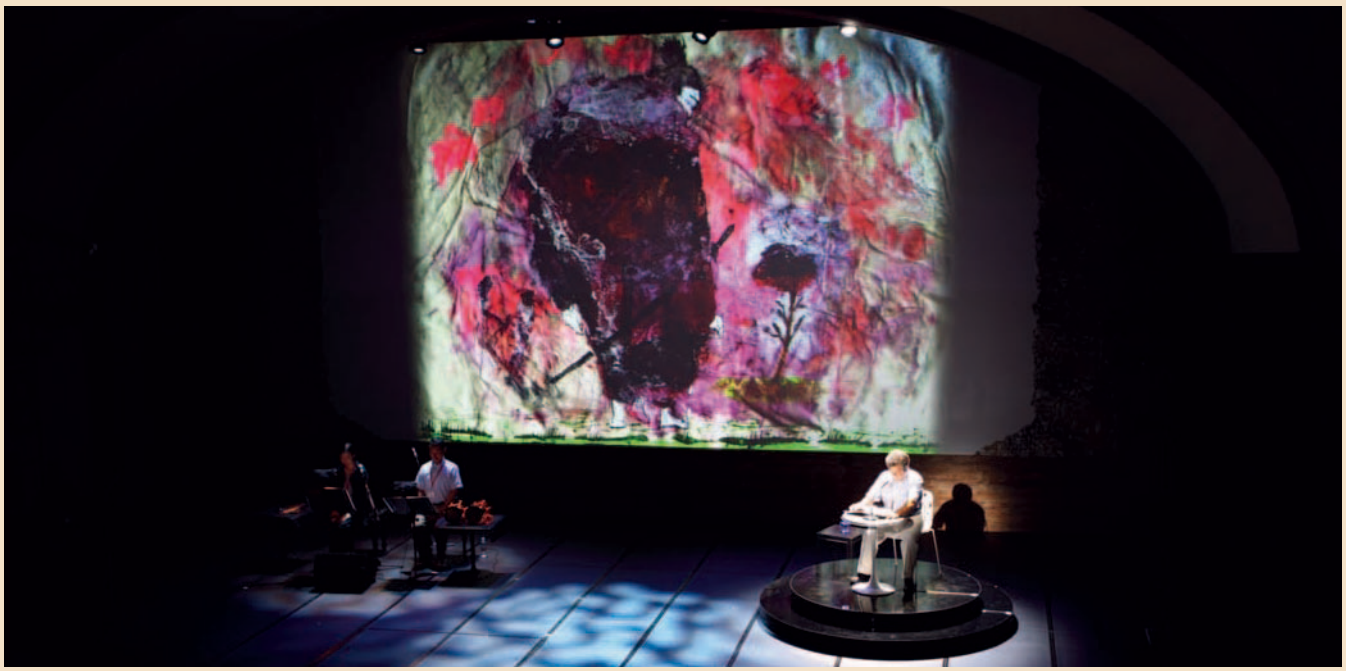
＊別途マルチスキャンコンバーターが必要になります。

■外部入力機器



例えば!こんな場所で、こんな用途に!

店舗など、プロジェクターの投写距離が限られる場所での大画面投写に。



舞台裏の限られたスペースにEB-Z8050W※を4台設置。スクリーンまでわずか3.6mの投写距離で、約400型の大画面を実現しました。

3.6mの距離で約400型の大画面映像を実現。大画面が可能にした、観客と舞台が一体化した新しい「文学」体験。

内容

『映像』『音楽』『朗読』を組み合わせて表現することで、今までにない『文学』を来場した観客に体験させる日本ペンクラブ主催のフォーラム。『音楽』では、奏者たちの迫力ある演奏シーンを画面に投写したり、『朗読』では観客がその内容を体験できるよう、風景や主人公の心情をシーンに合わせてリアルタイムに映像を変化させるなど、大画面をフルに活用したイベントです。舞台上にあるスクリーン後方の限られたスペースにソフトスケーラーとプロジェクターを4台配置し、短い投写距離で約400型のスクリーンいっぱいに舞台背景となる映像を投写しました。

システム

舞台裏にソフトスケーラーとプロジェクターEB-Z8050W※を4台設置、わずか3.6mの投写距離で約400型のスクリーンに投写。

※オプションレンズELPLR04使用

導入背景

『文学』を『映像』『音楽』『朗読』の３つの要素に分解し、身体で体験する形式で表現することが目的。その『映像』パートを担う部分としてプロジェクターは必須でしたが、

①舞台前方から映像を投写すると舞台出演者にとって投写光が邪魔になる。舞台後方から約400型の大画面全体に映像を映し出すには、投写距離が必要になるが舞台スペースはできるだけ広く活用したいのでスクリーンの位置もできるだけ後方にしたい。

②『映像』として投写したいコンテンツは周辺部まで明るくはっきりと映したい。

この２つの条件に応えた映像システムが、ソフトスケーラーでした。

日本ペンクラブ　事務局長　吉澤 一成 様

ソフトスケーラーは、画面をとにかく大きく、明るくしたかった点や、さまざまなコンテンツを周辺部まで明るく鮮明に映し出したいという今回の要求にすべて応えてくれました。印象的だったのは投写された映像と照明がうまく融合し、今までにない映像光環境ができたこと。新たな舞台演出の可能性を感じることができました。また、舞台では、さまざまな仕掛けが繰り広げられるため、スクリーン位置も舞台後方ぎりぎりに設置が決まっていました。そのスクリーンと壁面の限られたスペースにプロジェクターを配して約400型もの大画面映像を投写できたため、舞台奏者たちが映像の影になったり、投写光のまぶしさを感じることなく演技できたことは大きなメリットでした。舞台と会場が一体となり文学をリアルに表現し、また体験できる場となり、舞台奏者、来場者双方共にとても好評でした。今後も舞台演出にこのシステムを積極的に取り入れていきたいと思います。

無断複製・転載を禁じます

SOFT SCALER

2 環境に左右されない明るい大画面と、万一の場合のリスク回避を実現。

例えばプロジェクター2台の画面を重ね合わせて投写することで、2倍の明るさの大画面を実現することができます。また、プロジェクターを2台使用するため、1台のプロジェクターが故障しても、映像が写らなくなるリスクが避けられます。

明るい大画面映像を実現

複数のプロジェクターの画面を重ね合わせて投写するため、プロジェクターの台数分の明るい投写面が実現。外光が入る場所や、照明が落とせないスペースなど、環境に左右されない明るい大画面映像が可能になります。

展示会場でも明るい大画面!

映像が写らなくなるリスクを回避

万一、1台のプロジェクターが故障しても、2台以上のプロジェクターを使用しているため、その他のプロジェクターが同じ映像の投写を継続することにより、映像が写らなくなる事態を避けられます。

映像が写らなくなる最悪の事態を避けられます!

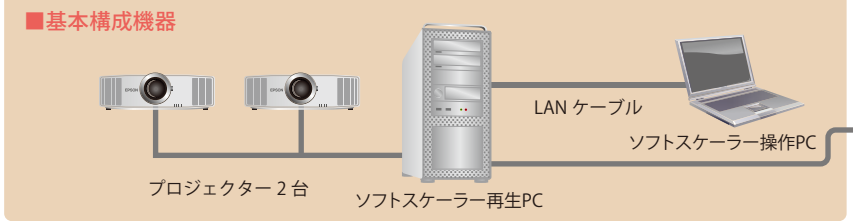
影の影響を受けにくい

一方のプロジェクターの投写間に人が立っても、もう一方のプロジェクターからも映像を投写しているため、影の映り込みなどの影響を受けにくくなります。

●システム構成図

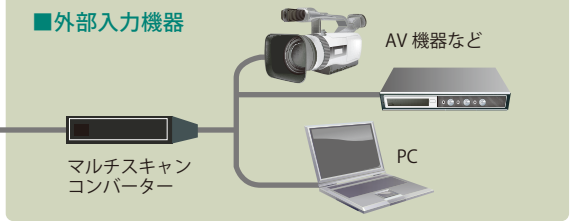
ソフトスケーラー自体(再生PC)で映像を再生・投写する場合

＊対応ファイルに制限があります。詳細はP14仕様一覧にてご確認ください。



外部入力からの映像を投写する場合

＊別途マルチスキャンコンバーターが必要になります。



例えば!こんな場所で、こんな用途に!

展示会場やイベント会場などで、明るい照明に左右されることなく迫力ある映像を。

日差しの影響を受けやすいショーウィンドウなどで、より視認性の高い大画面を。

エプソン販売（株）エプソンスクエア

設置イメージ

EB-Z8050Wを2台、天吊で設置。外光が入り込むショールームの上部壁面に約170型の明るい映像を実現しました。

＊画面はハメコミ合成です。

プロジェクター2台を活用し、明るさをアップ。外光が入り込むショールームの上部に視認性の高い約170型大画面を実現。

内容

エプソンスクエアは、エプソンのビジネス機器を中心にお客様に実際に体験していただくショールーム。ショールーム上部にある壁面に商品情報を投写し、来館したお客様に対し、新製品やキャンペーンなどの最新情報をリアルタイムに告知する大画面システムを構築しました。これにより、お客様が一目で情報を認知でき、そこで興味を持った商品については個別展示ブースに赴き商品を見て触って体験していただける演出が実現しました。

システム

プロジェクターEB-Z8050Wを2台設置。ソフトスケーラーにより、ショールーム上部にある壁面に約170型の映像を投写。

導入背景

これまでは、商品デモンストレーションが終わり、目的商品について確認すると、すぐにお客様が退室されてしまうケースがほとんどでした。しかしより多くの商品を見学いただき、商品購入の際の参考にしていただきたいという想いからさまざまな仕組みを検討。上部壁面であれば多くの場所から情報を確認できることはわかりましたが、外光が入り込むショールームの上部壁面への大画面投写となるとプロジェクター1台では明るさが不十分。そのためソフトスケーラーを活用し、プロジェクター2台を使うことにしました。

エプソンスクエアでは、ご見学はもちろん、デモンストレーション（予約制）も承っております。 http://www.epson.jp/showroom/square/

Owner's VOICE

エプソン販売株式会社　エプソンスクエア

エプソンスクエアショールームに入ったすぐの場所にて、大画面で映像投写したことで、お客様がまずはそこで製品に関する情報を見ていただくことができるようになりました。エプソンスクエアでは定期的にビジネス機器を体験いただくイベントを開催しておりますが、イベントに関するご案内やイベントでご紹介する新製品情報など、必要な情報を必要なときに大画面で投写して来館されたお客様に一斉に告知できるのが大きなメリットだと感じております。また、プロジェクターの画面を重ね合わせて投写していることで、プロジェクター1台が万一故障しても、もう1台は稼動しているので映像を止めることなく情報を提供できることは、信頼性の面でも大きな向上といえるでしょう。今後もさまざまなシーンで活用していきたいと考えております。

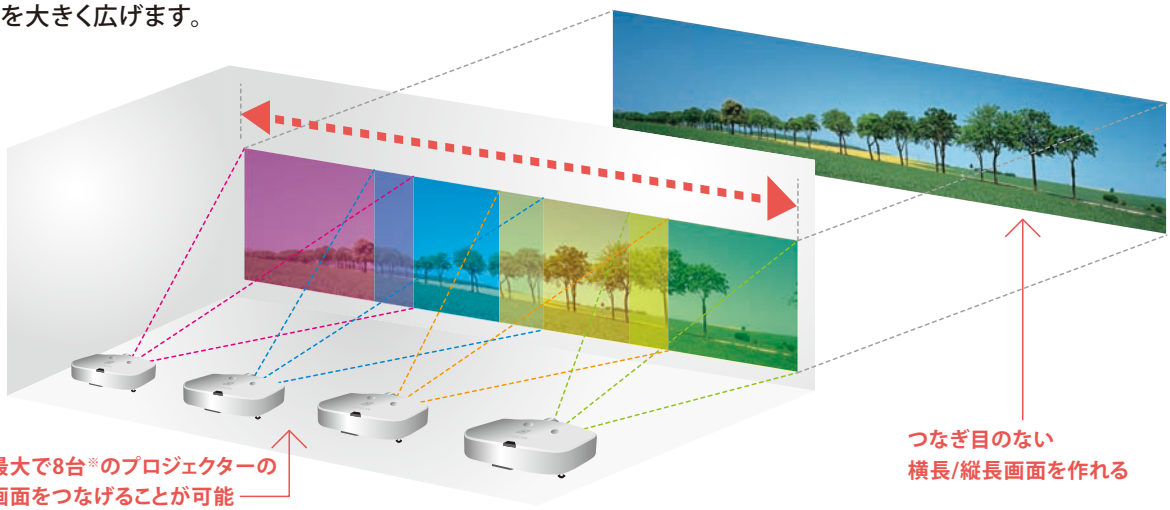
無断複製・転載を禁じます

SOFT SCALER

3

広がりのある映像で、インパクトある空間演出が可能。

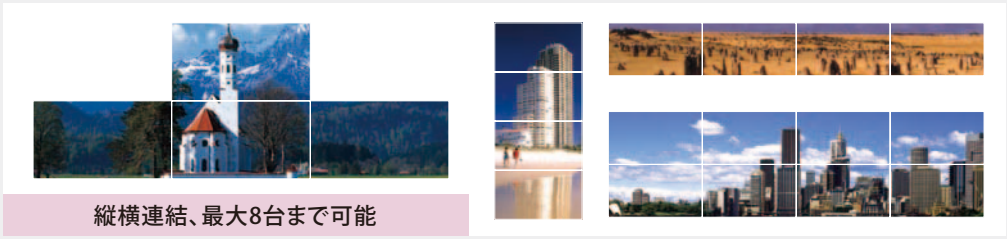
ソフトスケーラーは、映像の重なり部分の明るさと複数画面の微妙な画面ズレを調整することで、最大８台※のプロジェクター投写面を組み合わせ、つなぎ目のない高精細な横長/縦長の画面が作れます。それによりショールームやイベント、コンサートなどで、広がりのある映像演出を実現します。これまで活用していなかった場所も有効に利用できるようになるなど、映像演出の可能性を大きく広げます。



※5台以上接続する場合は別売のビデオ拡張ボックス/ビデオカードなどが必要になります。

明るい自由なサイズを実現

複数のプロジェクターの画面を組み合わせることで、定形サイズのディスプレイにはできない縦横比自由な大画面の構成が可能。これまでにないインパクトのある空間演出が実現します。



縦横連結、最大8台まで可能

つなぎ目のない大画面映像

プロジェクター画面を組み合わせたときの、映像の重なり部分の明るさと複数画面の微妙な画面ズレを調整できるため、つなぎ目のない高精細な横長/縦長の映像が作れます。

ディスプレイの存在を感じさせない自然な演出

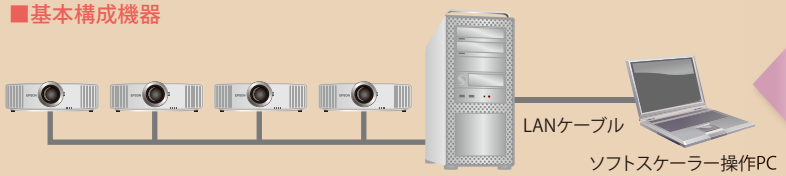
壁面やガラス面にも投写することができます。商業施設の柱や廊下、天井など、今まで活用が難しかった場所も空間演出の場とすることが可能です。映像を投写していない間は、画面の存在が残りません。

●システム構成図

ソフトスケーラー自体（再生PC）で映像を再生・投写する場合

＊対応ファイルに制限があります。詳細はP14仕様一覧にてご確認ください。

■基本構成機器



運用支援ソフトウェアを活用して効果的な演出を

＊商品詳細については裏表紙にてご確認ください。

「かんたん！ムービー Standard Edition」

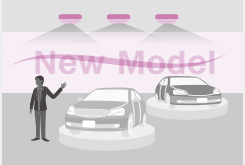
横長のコンテンツが簡単に作成できる

「デジプロマイスター」

スケジューリング、自動再生が効率的にできる

例えば！こんな場所で、こんな用途に！

廊下や天井など、今まで活用していなかった場所での映像演出に。



ショールームやイベントなどで、迫力のある効果的な演出を。

液晶ディスプレイなどの設置が難しい場所での空間演出に。

設置イメージ

EB- G5200W を4台、天吊で設置。ショールーム壁面に、横幅約10mの迫力ある映像を投写。

4台のプロジェクターで生み出す約10mの横長映像。先進的な企業イメージと強烈な映像インパクトを、お客様にアピール。

内容

自動車向け素材や製品を提供する世界でもトップクラスの大手化学メーカー、デュポン。デュポン オートモーティブセンターは、自動車業界の期待を受け止め、そして応えるための重要なコミュニケーション空間です。開発した素材、製品はここに展示され、先進的な企業イメージとともに最新テクノロジーをアピールする場として機能しています。その「映像プロモーション」システムとして、ソフトスケーラーが選ばれました。

システム

ソフトスケーラーとEB-G5200Wを4台設置し、ショールーム壁面に横幅約10mの映像を投写。

導入背景

デュポン オートモーティブセンターには国内外から、多くの自動車関連企業のマネジメントや技術者が来館します。そのため、先進的でありながらもより具体的に開発コンセプト・自社製品について訴求できる「映像プロモーション」の仕組みが必要でした。液晶テレビは装置として目立ち、モダンな空間デザインとのギャップが発生しました。一方で、デュポンの「先進的イメージ」をできるだけ表現できるシステムを使いたいという希望もありました。これらの課題を一挙に解決できたのが、ソフトスケーラーを使用した映像表現でした。

Owner's VOICE

デュポン株式会社　デュポン オートモーティブセンター長　石岡治道 様

ソフトスケーラーと4台のプロジェクターを使って生まれた、つなぎ目がない約10mもの大画面は、来館するお客様に大きなインパクトを与え、企業の先進的なイメージや企業コンセプト、製品プロモーションの訴求に貢献しています。動画作成ソフト「かんたん！ムービー Standard Edition」の導入によりコンテンツのリニューアルについても飛躍的に容易になりました。スタッフの反応も上々で、来館者のアテンドにさらに熱が入るようになりました。ソフトスケーラーは、現在のような横長映像だけでなく、縦長や山型などさまざまな画面スタイルの投写が可能です。今後はこの自由さを活かし、映像スタイルにも変化を与えることで、「先進的」かつ「温かみ」のあるコミュニケーションツールとして活用していきたいと考えています。

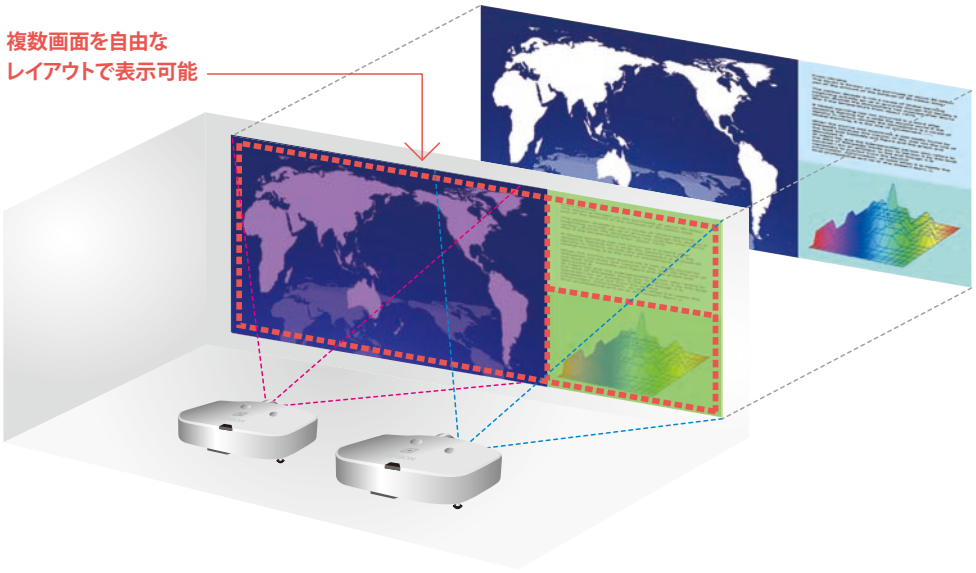
無断複製・転載を禁じます

SOFT SCALER

4 自由なレイアウトでマルチ画面表示し、わかりやすさ、説得力をアップ。

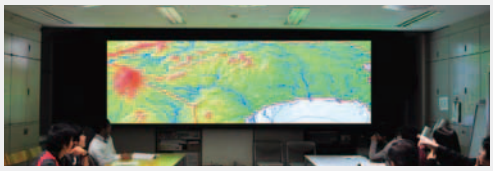
ソフトスケーラーを使えば、プロジェクター複数台で一つの大きなつなぎ目のない画面を投写することができます。さらにマルチスキャンコンバーター※を接続すれば、大きな画面の中に複数の外部からの映像入力を自由なレイアウトで表示することが可能となります。高精細な画像や多くの情報表示を必要とする学術研究やプレゼンテーションなど、用途に合わせて、画面をフレキシブルに表示し活用できます。

※マルチスキャンコンバーターの概要についてはP2にてご確認ください。



用途に合わせて画面表示をフレキシブルに変更できる

幅広のコンテンツを全面に表示



映像と資料を同時に表示

資料を並べて表示

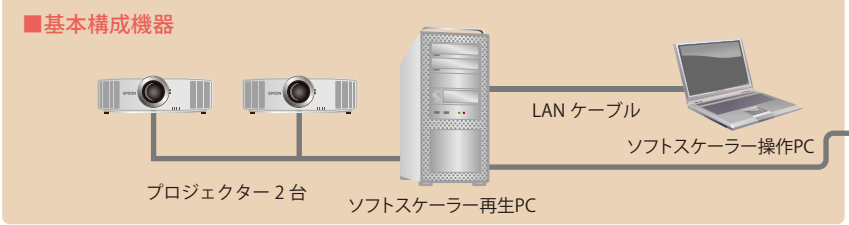
1画面使用では、画面の中央に表示

＊画面はハメコミ合成です。

●システム構成図

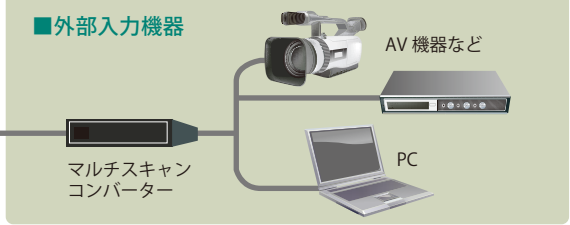
ソフトスケーラー自体（再生PC）で映像を再生・投写する場合

＊対応ファイルに制限があります。詳細はP14仕様一覧にてご確認ください。

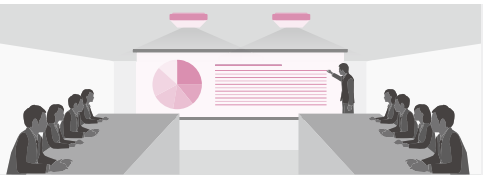


外部入力からの映像を投写する場合

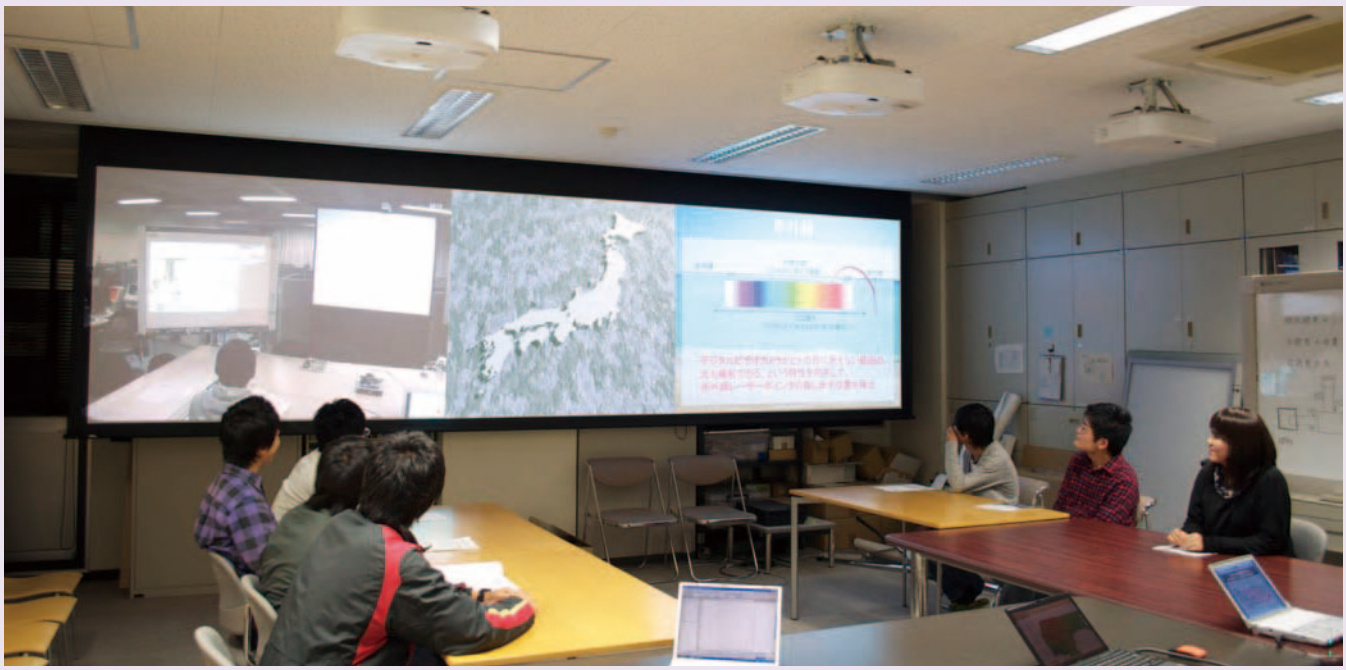
＊別途マルチスキャンコンバーターが必要になります。



例えば！こんな場所で、こんな用途に！



高精細な画像や、多くの情報を同時に表示するプレゼンテーションルームなどで。



EB-G5200Wを3台、天吊で設置。横長の大画面や、他校舎の講義映像と資料の同時投写といったマルチ画面などを実現しました。

横に長い神奈川県全域の地図を高解像度で一覧。また、遠隔講義システムと資料を並べて同時に表示する先進的な講義スタイルを実現。

内容

既存の縦横比や解像度では実現不可能であった画面サイズを、プロジェクター3台とソフトスケーラーを活用することで、つなぎ目のない横長画面を構築することができました。また、他校舎との共同講義もあるため、映像や講義資料を並べて同時に表示する遠隔講義システムとしても活用しています。

システム

ソフトスケーラーとプロジェクターEB-G5200Wを3台設置し、約230型の横長大画面を実現。

導入背景

環境情報の研究用途として、高解像度の神奈川県全域の地図（横に長い）の表示をしたかった。それには横長の地図をつなぎ目のない全画面で表示できることが必要でした。また、遠隔講義システムと講義資料との複数画面表示など、目的に応じてマルチに使用できるシステムは、限られた研究室などのスペースで講義を行ううえで必要不可欠でした。
これらのニーズに応えてくれたのが、エプソンのソフトスケーラーでした。

横浜国立大学　教授　佐土原聡 様

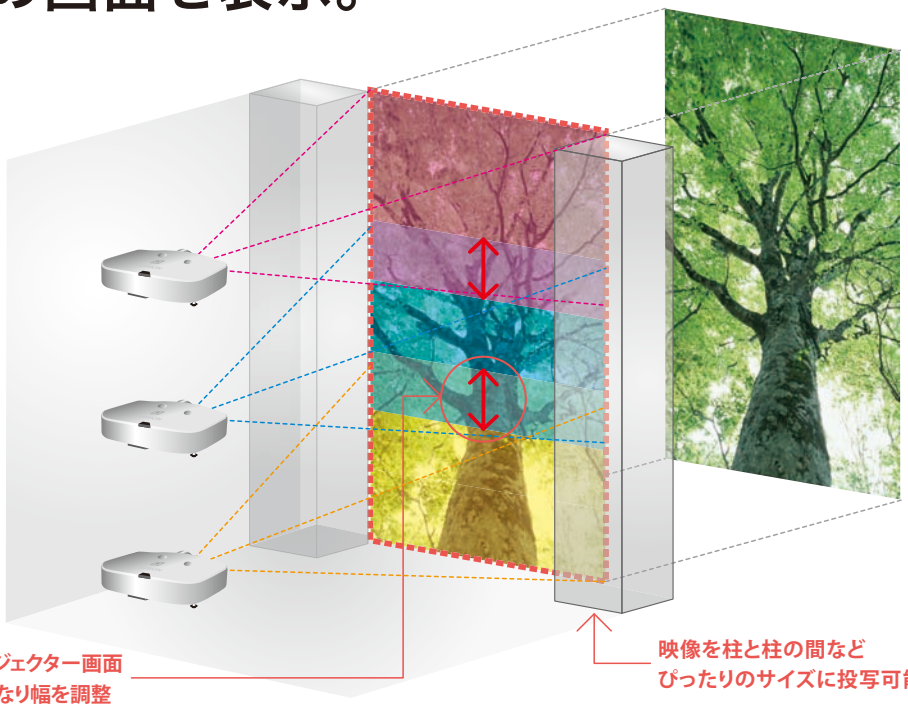
今までは、紙媒体やモニターなどでは、一度に表示できる範囲は限られていました。しかし、ソフトスケーラーの導入で、表示できる範囲が大幅に増え、よりリアルな表現が可能になりました。今では、神奈川県全域の地図をすべて表示することができるようになりました。また、遠隔講義システムを投写しつつパワーポイント資料を表示したり、3 つの資料の同時投写などマルチ画面として活用することで、学生とのコミュニケーションが円滑に進むようになりました。このシステムには大きな可能性を感じます。今後は、他の講義にも積極的に取り入れていきたいと考えています。

無断複製・転載を禁じます

SOFT SCALER

5 どんな場所にも、ぴったりの画面を表示。

これまでのディスプレイの組み合わせによる大画面では、ディスプレイサイズの等倍分の画面サイズにしか構築できませんでした。ソフトスケーラーなら、プロジェクター画面の重なり幅を自由に設定でき、縦横自由なサイズが構築可能なため、投写したい場所いっぱいに映像を収めることができます。例えば店舗のショーウィンドウや壁面など、そのスペースにぴったりなサイズの映像を自由に当て込むことができ、今までになかった新しい演出が可能になります。



どんなスペースにもぴったりな投写

これまでは、投写したいスペースの端までの映像サイズを作ることは困難でした。ソフトスケーラーなら、投写したいスペースにぴったりなサイズの画面が作れます。

スペースを余すことなく、ぴったりな投写ができる!

スペースをフルに活用できる

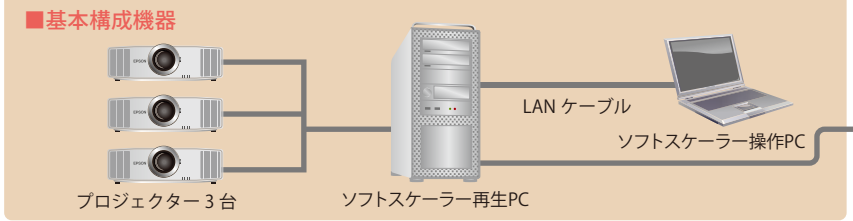
どんな場所にもぴったりなサイズに映像を投写することができるため、例えば店舗のショーウィンドウやガラス面などでの映像演出が可能になります。

お店の限られたスペースで、映像演出!

●システム構成図

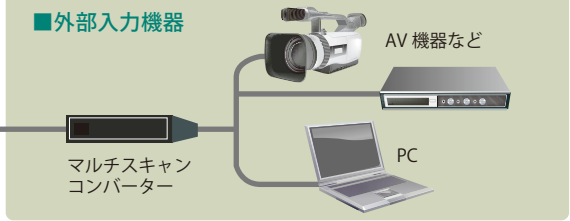
ソフトスケーラー自体(再生PC)で映像を再生・投写する場合

＊対応ファイルに制限があります。詳細はP14仕様一覧にてご確認ください。

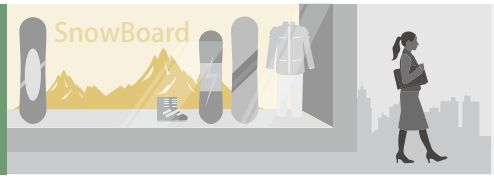


外部入力からの映像を投写する場合

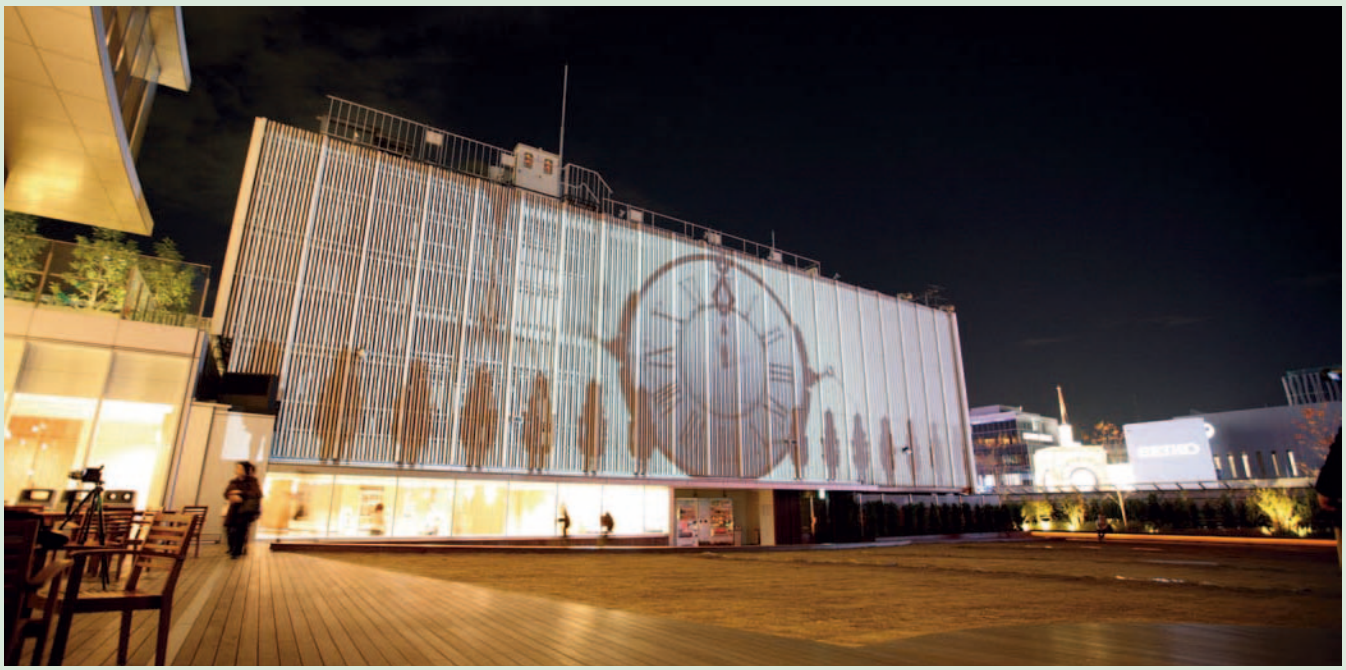
＊別途マルチスキャンコンバーターが必要になります。



例えば!こんな場所で、こんな用途に!

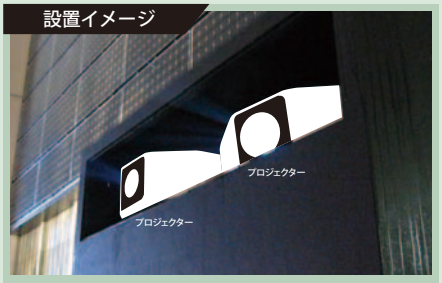


ショーウィンドウや店舗ウィンドウ枠をいっぱいに使った映像演出に。



投写されていないときのスリット状の壁面。

設置イメージ



テラスのサイドにEB-Z8050Wを3台設置。スリット状の壁面にぴったりの大画面を投写しました。
＊イメージ写真のプロジェクターは壁面右側と床面への投写用。

幅約31m高さ約9m、壁面ぴったりのサイズに映像を投写。無機質なスリット状の壁が、クリスマスシーズンを演出する大画面映像に変身。

内容

2010年9月に増床オープンした、銀座三越最初のクリスマスイベントとして大規模なイルミネーションを企画実施（2010年11月17日～12月25日）。ソフトスケーラーを利用することで、壁面全面を活用した空間演出が可能となり、壁面全体のスケールにぴったりと合うサイズで映像を投写する演出を行いました。壁面だけでなく芝生の部分にもコンテンツを投写することで、来場していただいたお客様が映像の中に入り、映像と音楽を肌で体感できるという、新しい場の演出を目指しました。

システム

プロジェクターEB-Z8050Wを3台（うち1台は床面への投写用）とソフトスケーラー、コンテンツ再生のスケジューリングにデジプロマイスターを導入。テラスで最も目立つ壁面全面（幅約31m高さ約9m）に投写して演出。

導入背景

増床オープン後、ランドマーク的な場所となっている9階銀座テラス及びテラスガーデンには、連日多くのお客様がいらして、比較的長時間滞在されていました。しかし、そこには無機質なスリット状の壁面が大きく存在していて、壁面がうまく活用できていませんでした。
そこでソフトスケーラーを活用し、壁面全面に映像投写を行い、今までにないインパクトある演出を行うこととなりました。

銀座三越　ご担当者様

なかなかうまく活用できないと思っていた壁面を使用することにより、かつてない大画面演出を実現することができました。壁面全面を活用したテラスの空間に溶け込む演出は、今までにない迫力を生むことができました。さらにデジプロマイスターを活用し、一定の時間だけにスペシャルコンテンツを投写するなど、リピーター対策ができたのも大きな収穫です。点灯式にも点灯時間前から多くのお客様にお集まりいただき、皆が携帯電話などで写真撮影されていたのが非常にうれしかったです。お客様も一体となって体験できる、今までのイルミネーションの概念にとらわれない新しい演出は、大好評でした。

無断複製・転載を禁じます
offirio.jp/softscaler/05.htm

サービスサポート

導入からその後のメンテナンスまで充実の
アフターサービスでお客様をサポート。

お問い合わせ窓口

エプソンソリューションコールセンター
050-3155-8690
受付時間:月～金曜日 9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

導入時

導入時も手間なく安心、プロジェクター天吊設置からソフトスケーラー設定まで一貫して対応

プロジェクター天吊設置工事

設置希望場所を下見後
個別見積いたします

＊プロジェクター設置工事の概要についてはオフィリオプロジェクター総合カタログにてご確認ください。

＋

ソフトスケーラー設定サービス

投写画面のブレンディング及び歪み調整
標準価格：￥120,000（税別）

＊設定サービス詳細に関しては、弊社営業/ソリューションコールセンターまでお問い合わせください。
＊作業時間は1日（最大8時間）となります。2日以上の場合は別途お見積を提示いたします。
＊ソフトスケーラー設定サービスにプロジェクター本体の設置工事、各製品の廃材回収は含まれておりません。
＊作業可能時間は月～金曜日の9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）となります。
＊離島・山間地につきましては別途交通費が必要となります。

導入後

お客様の利用環境に必要なアフターサービスをご用意

万一の場合も安心

保証期間

■ソフトスケーラーPC　保証期間及び内容

＜保証期間＞1年間持込修理・3年間の部品保証
＜保証内容＞ソフトスケーラーPC本体修理

＊製品出荷時状態までの修理対応となります。ソフトスケーラーPC導入時設定まで復旧をご希望の場合は、「ソフトスケーラーPC出張修理」をご依頼ください。
＊エプソンダイレクト社による修理対応となります。詳しくはエプソンダイレクト社ホームページにてご確認ください。

http://www.epsondirect.co.jp/support/afterservice/maintenance/index.asp

■ソフトスケーラー専用ヘルプデスク

ご購入時から1年間、専用ヘルプデスクサービスをご提供いたします。ソフトスケーラーに関する操作説明、修理の手配、ご利用中のお客様の質問やお悩みを専用の電話にて受け付け、専任スタッフが迅速に問題解決いたします。

＊本サービスのご提供は、製品ご購入後所定の登録手続きが完了している場合となります。
＊原則としてご登録いただいた製品の基本的な使用方法及び、弊社にて即答が可能な範囲とさせていただきます。

保守サービスのご案内

サービス名		ソフトスケーラーPC故障時	プロジェクター修理交換時	プロジェクターランプ交換時	振動等による画面ズレ発生時
ソフトスケーラーPC定額保守	定額保守サービス	●	-	-	-
ソフトスケーラーPC出張修理	スポットサービス				
プロジェクター定額保守	定額保守サービス	-	●	-	-
プロジェクター代替機お届け	スポットサービス				
プロジェクター定期点検 ＊プロジェクター定額保守との同時購入に限ります。	定額保守サービス	-	-	●	-
プロジェクターランプ交換	スポットサービス				
画面ズレ調整保守 ＊プロジェクター定額保守との同時購入に限ります。	定額保守サービス	-	●（2回※）	●	-
画面ズレ調整	スポットサービス				●

※プロジェクター修理交換時は修理代替機取付/修理完了品取付時の2回調整が必要となります。

定額保守サービス

■定額保守登録期間内は、一定の保守料金で修理・サポートいたします。

サービス名	内 容	期間	価格（税別）
ソフトスケーラーPC定額保守	・ソフトスケーラーPC本体出張修理　・ソフトスケーラーPC導入時設定までの復旧作業 ＊お客様にて保管されている設定情報バックアップファイルが必要となります。＊プロジェクター本体の調整作業は含まれておりません。	購入同時3年	￥ 78,600
		購入同時4年	￥100,400
		購入同時5年	￥116,400
プロジェクター定額保守	詳細についてはオフィリオプロジェクター総合カタログにてご確認ください。 ＊ソフトスケーラーPCに接続されるプロジェクター台数分のご契約が必要となります。		

■プロジェクター定額保守に合わせてご契約できる、プロジェクター定期点検、画面ズレ調整保守をご用意しています。

ソフトスケーラーPC/プロジェクター定額保守に加え、プロジェクター消耗品（交換用ランプ、エアフィルター）/交換作業などのランニングコストも事前に予算化可能になります。

プロジェクター定期点検/画面ズレ調整保守はプロジェクター定額保守との同時契約の場合に限ります。

ソフトスケーラーPC定額保守 ＋ プロジェクター定額保守 ＋

プロジェクター定期点検（消耗品交換作業、清掃、点検）		点検1回/1台あたり価格（税別）	
		1灯式	￥ 55,000
	天吊3m未満	2灯式	￥110,000
		1灯式	￥ 80,000
	天吊3m以上	2灯式	￥160,000

＊定期点検回数はあらかじめ自由に設定可能です。
＊上記価格には、交換用ランプ、エアフィルター代を含みます。

＋

画面ズレ調整保守	期間	価格（税別）
	購入同時3年	￥405,000
	購入同時4年	￥480,000
	購入同時5年	￥525,000

＊プロジェクター画面ズレ調整保守についてはプロジェクター修理交換時及び定期点検時のみが対象となります。

＊対象機種の設置場所が離島・山間地の場合、保守サービス対応時に別途交通費が必要となります。＊定額保守をご契約いただけるのは、対象製品購入時のみとなります。また定額保守サービスのご契約時期にかかわらず、対象製品購入時より所定の年数の保守対応となります。＊画面ズレ調整保守についてはプロジェクター定額保守期間と同じ期間のみご選択可能となります。＊プロジェクター定期点検は、ソフトスケーラーPCに接続されるプロジェクター台数分のご契約が必要となります。＊システム全体の映像品質維持のため、プロジェクター本体の定期点検作業はすべて同時に実施させていただきます。

スポットサービス

■発生時に都度ご利用いただけるサービスもご用意しています。

サービス名	内 容	価 格
ソフトスケーラーPC出張修理	・ソフトスケーラーPC本体修理 ・ソフトスケーラーPC導入時設定まで復旧 ＊お客様にて保管されている設定情報バックアップファイルが必要となります。	価格については、ソリューションコールセンターまでお問い合わせください。
プロジェクター代替機お届け	・プロジェクター故障製品の引取及び代替機取付 ・修理完了品の取付	
プロジェクターランプ交換	・プロジェクターランプ交換作業 ＊交換用ランプはお客様にて事前にご用意いただくことが必要となります。	
画面ズレ調整	・プロジェクター修理による取外/取付作業、ランプ交換、振動等による画面ズレが発生した場合の調整	

導入業者様向け　「歪み補正」もデジタルで簡単・スピーディーに実現

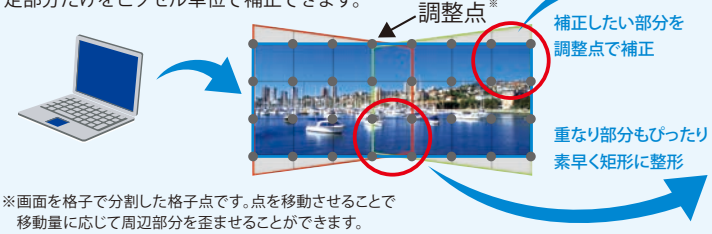
1 部分歪み補正により、整形のしやすさと細かな歪み補正を実現。

これまでは

各画面を正確に矩形表示するためには機材の設置位置調整に時間がかかる上、投写面の一部に歪みやたわみがある場合に、特定部分だけを補正することができませんでした。

ソフトスケーラーなら

ソフトスケーラー操作PC上で調整点を移動させ、矩形画面に素早く整形できます。さらに、一つの画面を最大32×32のブロックに分割し、特定部分だけをピクセル単位で補正できます。



※画面を格子で分割した格子点です。点を移動させることで移動量に応じて周辺部分を歪ませることができます。

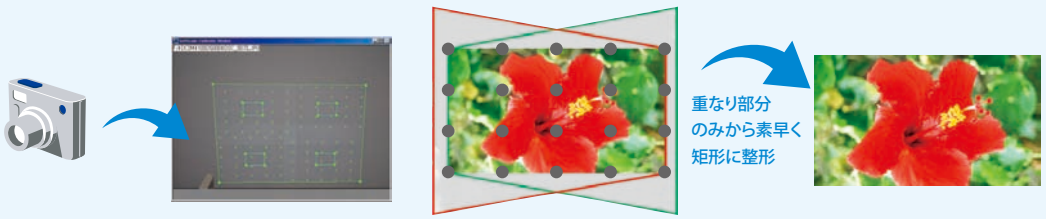
2 デジタルカメラによって画面全体を一度に自動補正（スタッキング時のみ）。

これまでは

スタッキングの際は、画面がぴったり重なるよう機材の設置位置を調整するのが大変でした。

ソフトスケーラーなら

デジタルカメラでパターンを撮影、ソフトスケーラー操作PCに取り込んで自動解析。瞬時に歪み補正が完了します。



ソフトスケーラー 商品構成/仕様

・プロジェクター2台接続用、3〜4台接続用※の２モデルをご用意。下記商品構成は共通です。商品型番、価格等については販売店、弊社営業までお問い合わせください。

※プロジェクターを5台以上接続する場合は、別売のビデオ拡張ボックス/ビデオカードなどが必要になります。（最大8台まで接続可能）

	再生PC	操作PC	ヘルプデスクパック
商品構成			
同梱品	・PC本体（キーボード、マウス含む） ・DVI-DSub変換コネクター（プロジェクター2台接続用は2つ、3〜4台接続用は4つ） ・リカバリーディスク	・PC本体 ・ソフトスケーラー用 クイックスタートマニュアル ・リカバリーディスク	・1年間の専用ヘルプデスクに関する手続書類 ＊ヘルプデスクの内容についてはP13にてご確認ください。
OS	Windows®7 Ultimate	Windows®7 Professional	
主要機能	・ブレンディング ・コンテンツ再生 -再生PC内部に保存した動画、静止画の再生 ＊詳細は再生PCの対応コンテンツフォーマットにてご確認ください。 ・外部からの映像入力 -HDMI、解像度は1920×1080iのみ ＊その他の入力の場合、別売のマルチスキャンコンバーターが必要となります。	・コンテンツ管理（登録、再生制御） ・メンテナンス（パターン表示、歪み補正）	

再生PCの対応コンテンツフォーマット	動画	静止画
	WMV,MPEG1,MPEG2-PS/TS,AVI 最大解像度は各動画形式の仕様範囲内 ＊MPEG2-TS、AVIの再生には別途コーデックが必要。 ＊非圧縮AVIには未対応。	JPEG,BMP,PNG 1辺が最大8192ピクセル以内

推奨オプション品

・外部入力用マルチスキャンコンバーター
・ビデオ拡張ボックス/ビデオカード

＊推奨オプション品については、弊社営業までお問い合わせください。

運用支援ソフトを活用して、効果的な演出を。

かんたん! ムービー Standard Edition
●画像素材から動画コンテンツを簡単作成

デジプロマイスター
●コンテンツ再生のスケジューリング ●プロジェクターの電源管理

写真画像 ▶ 動画作成 ▶ コンテンツ割付 ▶ スケジューリング ▶ 起動(機器操作) ▶ コンテンツ再生 ▶ 終了

ソフトスケーラー

コンテンツ作成に かんたん! ムービー Standard Edition

お手持ちの写真やイラストに文字などを入力して簡単に動画を作成できます。

ソフトウェア 「かんたん!ムービー Standard Edition」
型番:CR-MV1STD 標準価格￥54,800(税別)

写真やイラスト

さまざまな形式のファイルに対応 ※1

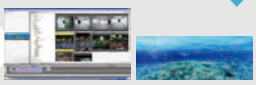
文字

「製品発表会」
「新入生カンファレンス」
「新装開店」など

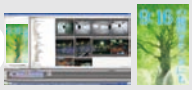
自分で入力した文字を自由に配置

動画ファイルに出力

横長映像も



縦長映像も



横長映像も縦長映像も自由自在!!

出力のファイル形式もさまざまな形式に対応。※2
16:9や4:3の定形サイズ以外の画面サイズにも自由に設定できます。※3

※1 JPEG,BMP,PNG 形式に対応。
※2 WMV、MPEG1、MPEG2、AVI形式に出力可能。
※3 32×32~2048×2048ピクセル(縦横の解像度は8の倍数の任意の値を設定可能)
ただし、出力ファイルの最大解像度の範囲内。

●http://www.epson.jp/b_solution/products/kantanmovie/index.htm
●購入ガイドインフォメーション 050-3155-8100

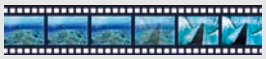
コンテンツの自動再生に デジプロマイスター

写真や映像などを時間ごとに指定して投写することができます。また、コンテンツだけではなく、プロジェクターの電源ON/OFF等の制御も可能です。

ソフトウェア 「デジプロマイスター」
型番:AIDPM01 標準価格￥270,000(税別)

コンテンツを選ぶ

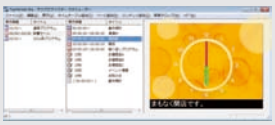
写真・映像など



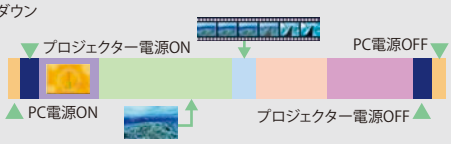
スケジュール作成とコンテンツ登録

07:55 ソフトスケーラー(再生PC)自動起動 ※1
07:58 プロジェクター電源ON ※2
08:00 開店時の映像 ……
09:15 午前の映像 ……
12:30 お昼に流す映像
19:30 プロジェクター電源OFF
19:35 ソフトスケーラー(再生PC)自動シャットダウン

例えば、日々の店舗運営に



タイムスケジュールを簡単作成



※1 ソフトスケーラー(再生PC)のBIOS自動機能を使用します。
※2 デジプロマイスターがインストールされたPCとプロジェクターをRS-232Cで接続する必要があります。

●エプソントータルバリューサポートセンター 0570-000-880

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の前に必ず取扱説明書を読み、正しくお使いください。
水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

●画面はハメコミ合成です。●Microsoft、Windows、Windows7、Windows Vista、PowerPointは米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows®の正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです。●Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。●会社名、製品名は各社の商標、または登録商標です。●製品の色は印刷物のため実際の色と若干異なることがありますのであらかじめご了承ください。●このカタログに載っている価格および仕様、デザインは、2011年3月現在のものです。予告なく変更することもございますのでご了承ください。●このカタログに記載の価格は標準価格です。標準価格には消費税は含まれておりません。●このカタログに記載の標準価格は、メーカーの希望小売価格であり、実際の価格は取扱販売店でご確認ください。●本製品に関するカタログ記載内容については、国内限定とさせていただきます。
●オープンプライス商品の価格は取扱販売店にお問い合わせください。

ショールーム エプソンスクエア エプソン製品の、知りたかった全てが体感できます。
http://www.epson.jp/showroom/square/

システム提案・開発・導入支援サイト
http://partner.epson.jp
EpsonPartner'sNet

EPSON エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

エプソンのホームページ http://www.epson.jp/ | 各種製品情報、各種ドライバー類の提供、サポート案内などさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
ソフトスケーラーのホームページ http://www.epson.jp/softscaler/

ソフトスケーラーに関するお問い合わせ

●エプソンソリューションコールセンター
KDDI 光ダイレクト 050-3155-8690
受付時間:月~金曜日 9:00~17:30 (祝日・弊社指定休日を除く)

＊上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。上記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8431までおかけ直しください。

電話のかけまちがいが増えておりますので、番号をよくお確かめの上おかけください。

カタログコード:CLSSV1A(2011年3月11日現在)